

視察研修レポート



11月12日

全国町村議会広報コンクールにおいて最優秀賞を受賞した庄内町(山形)から議会だよりの編集について学ぶ

議会広報特別委員会

読みやすい紙面へ

私たち議会広報特別委員会のメンバーは、庄内町を屈指し、関越道・北陸道・日本海沿岸東北道をひた走る。途中、今冬の寒波による雪に見舞われ、庄内町役場に30分遅れて到着することになりました。

学んだこと

イ、予算や決算の見出しは、その年度の予算決算の特徴や性質をメインに表記し、金額はサブにする。「しんとう議会だよりの」では、金額をメイン表記していた。ロ、住民にとって必要な議案のみ掲載する。いままでは可能な限りの議案を掲載していました。ハ、紙面は、活字詰めにならないようにし、計算された余白を取り、見やすいレイアウトにする。いままでも心掛けていましたが、もうひとつ上の努力が必要と認識しました。

今後の検討課題

「庄内町議会だよりの」は、採決の賛否について、基本

的に氏名を公表しています。みなさんは、どのようにお考えですか。

学んだことは、他にも多

くあり、議会広報特別委員会では、この研修で学んだことを生かし、ひきつづき「読みやすい紙面」への改善努力を重ね、「伝える広報から伝わる広報」をめざし、研さん努力していきます。



11月27日

群馬県町村会館で行われた県町村議会広報研修会にて「しんとうむら議会だよりの」クリニック(診断)を芳野政明氏(広報コンサルタント)より受ける。

表紙の写真は絶賛されるが課題多し

より良い議会だよりを創るために64号のクリニックを受けました。

表紙の写真は生き生きとした児童を下方からのアングルで撮ったのが良いと絶賛されました。他は指摘されたこと、評価されたこと、それぞれありました。ページごとに報告します。

253ページ(決算)

大見出しの「どう生かさ



庄内町で真剣に学ぶ

れた86億円」の数字はサブで、メインは決算の特徴を表記するように指摘されました。

46ページ(質疑)

各ページ1か所は大きな見出しにして読者の目を引き付けるようにと指摘されました。

議案に対する質疑が3ページにわたり掲載されおり、これは議会報として大切な役割で、議案に対する賛否表示も適切と評価されました。

713ページ(一般質問)

Q&Aを掲載するよう指摘を受けました。

14ページ

匠の技は良い企画であると評価され、アンケート用紙を入れたことは紙面改善への意気込みが伝わり、すばらしい試みであると評価されました。

今回指摘されたことを生かし、紙面の改善を行っていきます。

進んだ
施策を

学んで生かすべ!!



朝日町

三重県

11月19日

人口増加率が高い三重県朝日町へ
住宅団地開発と認定こども園について
現地を視察研修

議 会



三重県朝日町研修

ひ園「幼保一
化施設での運
となったそう
す。榛東村で
幼稚園・保育
の連携を深め
とともに、地
全体で子育て
援にかかわる
り組みを考
必要がある
もいました。

朝日町の人口は2005
年以前は人口が伸び悩んで
いたが、2006年から
2010年にかけて北東部
の丘陵地で白梅の丘、向陽
台の宅地開発で人口が急増
し、2010年の国勢調査
の結果では、2005年か
ら2010年にかけて全国
の市町村で人口増加率が第
1位の35・3%となり、急
激に人口が増加。現在の人
口は1万61人とのことです。
住宅団地の開発等により、
就学前の子どもの増加が見
込まれるなか、施設と人材
の有効活用という観点から、
2009年9月より「あさ

・日本一人口増の町での幼少人口
増加における対応について
・幼保一体化施設
整備運営状況について

研修会	演 題	講 師
10月23・24日 北群馬郡町村 議会議員研修会 [年に2回開かれる うちの、2回目の研修]	『議会基本条例について』	群馬県町村議会議長会 課長 伊藤良和 氏
	『道州制について』	全国町村議会議長会 企画調整部長 櫻田純一 氏
10月24日 群馬県町村 議会議員研修会 [県内の13町村が参加し、 毎年1回行われる研修]	『町村議会に期待する』	東京大学大学院教授 金井利之 氏
	『あの東日本大震災津波から2年、 その経過と教訓を語り継ぐ』	岩手県大槌町 総務部長 平野公三 氏